

子どもはどのように発育発達していくのか（乳児）

月齢		新生児	2か月	4か月	7か月	10か月	1歳	
特徴 体の部位・機能等		外界に適応するために、各機能を調節する(生まれた日~28日)	一生のうちで一番成長する	昼と夜の区別がつく	自分の欲求で動ける	自由に動いて、家中どこへでも行く	自分でできることが増え、自立していく	
		月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
体を作る	身長・体重の値	出生時	2~3か月未満	4~5か月未満	7~8か月未満	10~11か月未満	1歳~1歳1か月未満	
	身長 (cm)	←	15cm増	→	10cm増	→	1.5倍	
		男	49.0	60.0	65.2	69.6	73.2	75.5
	女	48.4	58.7	63.7	68.1	71.6	73.8	
	体重 (kg)	←	出生時の4kg増 2倍	→	2kg増	→	3倍	
		男	3.0	5.9	7.3	8.5	9.1	9.5
	女	3.0	5.5	6.8	7.8	8.5	8.9	
	消化能力	歯				下2本	上2本、下2本	上4本、下4本
		胃(ml)	30~50	120	200			200~250
		消化酵素	母乳の糖質を分解できる乳糖分解酵素を持っている	<3か月>糖質の消化酵素(唾液)分泌よくなる		たんぱく質、脂肪の消化酵素が多くなる		胆汁の分泌よくなり脂肪が消化しやすくなる
身体組織の割合	脂肪を増やす時期 お母さんからもらった抗体がある			蛋白質が増える時期		脂肪率が減って蛋白質を増やす時期		
食事の目安			<6か月>病原菌と戦い自分で抗体をつくりはじめる(免疫の学習)	5・6か月1回食:なめらかにすりつぶした状態	7・8か月2回食:舌でつぶせる硬さ	3回食:歯茎でつぶせる硬さ	歯茎で噛める硬さ	
免疫	初乳に含まれる免疫をもらう							
脳(心)	脳の重さ(g)	385	<3か月>710	<6か月>833			1117	
	生活リズム	授乳以外の時間は眠っている。昼夜を問わず1回3時間ほどの短い眠りを繰り返す	授乳後30分くらい目をさましている。昼と夜のリズムができていない	昼と夜の区別がつく。朝寝、昼寝、夕寝。	朝寝、昼寝の2回	昼寝		
	味覚	先天性味覚(母乳の味) 甘味、うま味		苦味(野菜)→学習しないとキライになる味				
	視覚	光に反応。明・暗の区別つく。30cm先のものを認識(大人ほど詳細には認識できない)	視力0.02 薄暗い状態 自分の意思で上下の追視	物体の形がはっきり見える 奥行きがわかる(遠近感)	<6か月>色彩完成 視力 0.05		0.2	
	聴覚	<1か月>音のする方向を向く。特に母親の声に反応		<3~5か月>家族の声を聞きわけける<6か月>音楽に反応する				
	認識	母と視線を合わせることで安心する	反応に対して自分の意思で笑う。意識的に声を出す	うれしい、悲しいという感情を声に出す	記憶ができる=人見知りが始まる イナイイハイは「記憶」と「予測」の遊び	手指しや声で要求を訴えることができる	泣く・笑う・怒る=感情を表現することができる	
体を動かす	体を動かす神経	筋肉は動かすこと、力を入れることで発達する 赤ちゃんの体が思いどおりに動くには脳(上)から足(下)へ発達する法則がある					歩く・物をつかむ・動作の基礎の神経回路が完成	
	動きと筋肉	顔を左右に動かす 首	腹ばいになると頭を持ち上げようとする 首	頭を上げ前後左右に動かす 首 肩	回転、うしろばい 肩 腕	ハイハイ たかばい 腕 腰 足	つかまり立ち 太もも	
	心肺機能	脈拍(回/分) 呼吸(回/分)	130~140 不規則 35~60	100~130	26~27	105~120	100~110 24~25	
排泄	排尿	膀胱の大きさcc	30~50				200	
		回数/日、量/回	<14~30日>13回 24cc	<1~3か月>14回 31cc	<3~6か月>20回 31cc	<6か月~1歳> 16回 44cc	<1~2歳> 12回 60cc	
	排便	腸の長さm	3					
	回数/日、量/回	2~10			<6か月> 2~3	1~2		
	感覚	膀胱に尿がたまと反射的にでる					膀胱に尿がたまと尿意を感じ教える。我慢はできない。	